

Ⅲ 財務省政策評価懇談会における意見 (全体に通じるもの)

【財務省政策評価懇談会における意見（全体に通じるもの）】

- 財務省、国税庁ともに、大きな目標に向けて、政策を体系的に構築している姿は非常に重要である。各種政策が一つの方向へ向かい、ベクトルが合わさることにより大きな力になる点はとても評価できる。
- 総務省政策評価審議会では、行政事業レビューシートを使ったEBPMの徹底強化を進めようとしているが、総務省だけではなく、財務省が予算編成に活用することで、各省庁のモチベーションも変わってくると思う。
- 令和3年度の財務省の実績評価、国税庁の令和4事務年度計画について、特に異論はない。

